

## 地域美産研究・探訪会ニュース No.48

平成 19 年 (2007) 7 月 6 日発行

### 第48回 特別催事、富山美産研究・探訪会

平成 19 年 8 月 25 日 (土) ~ 27 日 (月)

富山県のパブリックアート研究/実践リーダー、富山大教授 長谷川総一郎さん企画

パブリックアートによる地域再生事業と歴史美産を富山に尋ねる

## 『いなみ・高岡地域の活性化とパブリックアート/歴史美産』

「パブリックアートフォーラム IN いなみ」、8月26日 2PM 井波・瑞泉寺

富山県の江戸時代迄の文化経済の中心は、加賀国に境を接する越中西部地域で、加賀藩、二代目藩主前田利常が築城した高岡がその核。この地の歴史は古く、天平の歌人大伴家持がこの地に国主として赴任、数々の和歌を残した頃まで遡る。今日の高岡市は、古代・中世から続く歴史文化/産業美産(国宝瑞龍寺/鑄物産業など)たちを活かした都市再生事業を、市民参加の手法で推進中。



高岡古城公園の万葉歌朗唱の会 鑄物職人制作の街中アート



堅固な堡壘の「瑞泉寺」 木彫工房のある門前通

高岡の南に在る井波の町(現在は南砺市井波地区)は、室町守護大名と戦い自治を獲得した一向宗徒の地で、浄土真宗の名刹「瑞泉寺」は町の象徴。今も左写真に見る堅固な堡壘が寺院を囲み、門前通には欄間や獅子頭などを刻む木彫工房が今日迄継承され、近隣を含めて 300 人程の木彫家たちが伝統工芸とアート作品制作に匠技を競う町として全国的に有名。



今回の催事企画者、長谷川総一郎さんは、富山県を代表する彫刻家、芸術文化教育研究・指導者、地域再生アドバイザー。かねてより、世界中の街づくりでその技を発揮する“ち(地/血)の語りパブリックアート”に注目。その技を、自分が生まれ育った富山、高岡・井波の地域再生事業に活かすべく尽力を続ける、パブリックアート研究/実践家。

昭和 20 年富山県井波町(現南砺市本町)生。昭和 43 年富山大学教育学部卒業。平成 4 年富山大学教育学部教授。平成 19 年富山大学芸術文化学部教授。二紀会会員、富山県美術連合会副会長、井波美術協会会長、いなみ国際木彫刻キャンプアドバイザー、地域美産会・会員/アドバイザー。

今夏は、長谷川さんの発想で平成 3 年以来 4 年に 1 度開く「いなみ国際木彫刻キャンプ」の開催夏で、「07 全国木彫サミット in 井波」も同期開催の予定。今回の特別美産会づくりにおける長谷川さんの願いは、一般人・学生・専門家が交じり合って、先ず高岡・井波のパブリックアートと歴史美産を活用する地域再生事業の現場を探訪し、次に井波で翌日開かれる「パブリックアートフォーラム IN いなみ」に全員で参加して頂き、これら地域再生事業への率直な感想・意見・提言を頂戴すること。



尚 8 月 25 日夜は、隣接の八尾市「風の盆」のリハーサル当夜にあたる事から、美産会員、吉川和哉さんの引率で「風の盆リハーサル見学会」(希望者のみ)を開催する予定。翌 26 日は合掌造、五箇山での民宿を、小宴共々楽しむ予定。又とないこの特別催事、富山美産会にぜひ参加下さい。詳細は以下の頁で閲覧・確認。

次回催事は：9月20日（土）PA研究所代表、杉村荘吉「心の美産研究会Ⅱ」

第48回特別催事 富山美産研究・探訪会  
『いなみ・高岡地域の活性化とパブリックアート/歴史美産』

第1部：探訪会

趣 旨	4年毎の「いなみ国際木彫刻キャンプ2007」（第5回）開催に合わせて、関連イベントの見学と、高岡市及び南砺市井波と菅沼地区のパブリックアートと地域の歴史美産（伝統的な美的歴史遺産）を探訪。同時に探訪会での参加者同士の交歓を通して、地域美産会の主旨や活動の普及などを図る。
期 日	8月25日（土）～8月27日（月）、雨天決行
集 合 日 時 ・ 場 所	8月25日（土）12：30、JR高岡駅南口改札外（各自昼食を済ませて）。
探訪行程（予定）	8/25（土）午後・高岡美産探訪；歴史美産・パブリックアート・美術工芸産業。国宝瑞龍寺など、市内と古城公園のパブリックアートを探訪後、高岡地域地場産業センターで銅器製品と製法の見学。 タ・バスで南砺市井波地区へ移動後、あずま高瀬に立寄り、庄川温泉「三樂園」（0763-82-1260）移動、宿泊。小宴後、八尾「風の盆」練習風景見学（事前申込者のみ）。 8/26（日）午前・井波と周辺地域の歴史美産とパブリックアート探訪。閑乗寺高原で、砺波平野の象徴的景観、散居村風景眺望後井波町内へ移動、いなみ国際彫刻キャンプ、歴史美産の堡壘が護る瑞泉寺、綿貫国民新党主が社主・神主の井波八幡宮・招魂社、木彫工通り探訪後、地域再生事業で創業、蕎麦処「松屋」昼食。午後・全国木彫刻サミット会場（瑞泉寺）で産地実演見学と「パブリックアートフォーラム IN いなみ」参加。五箇山へ移動途中、砺波平野を象徴する「散居村」など眺望。タ・五箇山民宿「勇助」（0763-66-2555）移動、企画・解説者の慰労と参加者同士の交歓を兼ねて、小宴の会。 8/27（月） 午前・五箇山界隈の歴史美産探訪・散策。 午後・マイクロバスで富山移動。14時ごろ富山駅前解散。
参加人数の多寡、夏休繁忙期等の関係から、行程、探訪先、宿泊先等に多少の変更が生じる場合があります。	
東京・大阪方面からの鉄道アクセス	8/25（土）東京から；とき307（東京7：48）→（越後湯沢で、9：13 発はくたか4号乗換）→高岡11：33着。 大阪から；S.バード3号（大阪7：42）→高岡10：52着 8/27（月）東京へ；はくたか15号（富山14：51）→（越後湯沢で17：02 発とき336号乗換）→東京18：20着。 大阪へ；S.バード36号（富山15：17）→大阪18：37着
案内と解説/緊急連絡	案内と解説・長谷川総一郎さん他。 緊急連絡・090-3298-2880（長谷川）。
参 加 人 数	25名
参 加 費	4頁参照
個 人 負 担 費 用	昼食（8/27）を含む若干の現地費用。
行程中の移動手段	8月26日（日）井波地区散策を除き、マイクロバス（チャーター）で移動。
探訪ツアー手配	井波の旅行代理店「ハス又マ観光旅行社」蓮沼晃一（南砺市会議員）さん。

「風の盆」練習見学	8月25日(土)夕食後、会員の吉川和哉さんが、見学申込者を八尾市「風の盆」練習風景見学にタクシーで引率。参加希望者は4頁の参加申込欄へ記入で申込み。
富山県迄の交通手配	ご自身又は近く旅行代理店にて、各自で手配下さい。
学生無料招待	学生基金を活用して学生2名迄無料招待(富山県迄の交通費除く)します。海外留学生を含めて同伴したい学生の推薦をお待ちしています。最終選択は世話人会。

## 第2部

# パブリックアートフォーラムINいなみ

南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2007(8/18~9/1)併催事業

8月26日(日)午後2:00~4:00

会場/井波別院 瑞泉寺 太子堂  
富山県南砺市井波 3050 TEL 0763-82-0004

「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ」では、木彫刻を屋外で制作し、それをパブリックアートとして屋外設置してきました。日本には「木造」の建築物はあっても木彫刻を屋外設置するというケースは多くありません。パブリックアートフォーラムをとおして、木彫刻の屋外設置や伝統産業の活性化などの視点から、パブリックアートとまちづくりについて意見交換いたします。

### テーマ 「木彫刻・まちづくり・パブリックアート」

フォーラムの総合司会 橋本 完(建築家/アトリエまほろ主宰 大阪)

第1部

トークセッション 杉村荘吉(パブリックアートフォーラム地域美産研究・探訪会代表 東京)

第2部

パネルセッション 藤嶋俊会(美術評論家・元神奈川芸術文化財団ギャラリー課長)

伊豆井秀一(埼玉県立近代美術館学芸主幹)

山岡義典(法政大学教授/日本NPOセンター副代表理事)

藤崎秀胤(仏師/チェコとオーストリアの木彫刻キャンプ参加者 井波)

ファシリテータ 長谷川総一郎(富山大学芸術文化学部教授)

参加者/パブリックアートフォーラム地域美産研究・探訪会会員及び一般参加者

**一般参加大歓迎!!** (入場無料)

「全国木彫刻サミット in 井波」で各産地の木彫刻を実演中(瑞泉寺太子堂外縁)

■ 主催 パブリックアートフォーラム IN いなみ実行委員会

■ 共催 北日本新聞社

■ 後援

富山県、南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ実行委員会、南砺市教育委員会、高岡市教育委員会  
富山大学芸術文化学部、富山県芸術文化協会、富山県デザイン協会、高岡商工会議所  
北日本放送、NHK富山放送局、富山テレビ放送、チューリップテレビ、となみ衛星通信テレビ

F Mとやま、エフエムとなみ、南砺市観光連盟、井波観光協会、井波商工会、井波彫刻協同組合  
井波美術協会、観光ボランティアガイド井波の風、NPO 心泉いなみ

□ 事務局・問い合わせ先

齊藤晴之（井波）〒933-8588 高岡市二上町 180 富山大学芸術文化学部  
TEL 0766-25-9170 FAX 0766-25-9215(芸術文化学部コピーセンター)  
ケイタイ 090・3763・3292 Eメール [saito@tad.u-toyama.ac.jp](mailto:saito@tad.u-toyama.ac.jp)  
長谷川総一郎（井波）090・3298・2880



## 第 48 回催事： 富山美産会 参加申込書

8 月 3 日（金）迄にこの申込書をメール、FAX（03-3407-5247）か郵送で。

記入日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

①	会員又は一般参加者記入欄				
ふりがな		性別	男・女	年齢	才
氏名		職業			
住所	〒				
生年月日	大正/昭和 (西暦) 年 月 日				
会員資格	① 一般 ② 会員 ③ 賛助会員 ④ 特別賛助会員				
Tel(自宅)		Fax			
Tel(携帯)		e-mail			
②家族会員（2名目）、法人会員（2名目）、地元関係者、学生、など上記以外の参加者記入欄					
ふりがな		性別	男・女	年齢	才
氏名		職業			

### ③ 参加記入欄（該当金額欄に○を付けて下さい）

	1 *探訪会	2 PAF いなみ	3 *風の盆	参加料金計
会員	57,000	○	4,000	61,000
家族会員	57,000	○	4,000	61,000
法人会員	57,000	○	4,000	61,000
一般参加者	63,000	○	4,000	67,000
*学生・地元関係者	55,000	○	4,000	59,000
*無料招待学生（学生基金活用）	0	○	4,000	4,000
*「PAF いなみ」のみ参加希望者	遠隔地より「PAF いなみ」のみ参加希望者は、事前相談。			

- \*探訪会・・移動バス＋傷害保険代、訪問先入場・案内料（一部除）、宿泊料、26日昼食代込の料金。  
学生・地元関係者・・当会の活動が、学生・地元関係者に貢献できるよう特別参加費設定。  
風の盆・・吉川和哉会員引率の、八尾「風の盆」へのタクシーチャーター代、@料金。  
「PAF いなみ」のみの遠隔地からの参加希望者・・宿泊所等、事務局（杉村）に事前相談下さい。

参加申込と受付 会員優先で申込先着順とします。以下の申込手続きに従って申込んでください。

1. 参加申込欄の記入事項欄に必要事項を記入し、メールかファックス又は郵送で事務局へ。

2. 事務局から参加枠確保の連絡を受けて、指定振込口座（みずほ銀行青山支店普#2341030, パブリックアート研究所）に貴方の参加料金を振込料自己負担で振込み。
3. 振込み無き場合は貴方の参加枠を喪失。
4. 振込済料金払戻し；主催者側瑕疵の場合を除き払戻不可。
5. 申込締切日：8月3日（金）
6. 探訪会期間の傷害事故補償：美産会か旅行会社の費用で契約する「傷害保険」内で補償。

② 貴方の振込金額（上欄○印金額の合計記入）： ¥ \_\_\_\_\_

### 地域美産会 第5年度（平成19年度）「会員入会/継続申込書」

\* 9月末日まで今年年会費未納会員は、会員資格を喪失します。  
FAX（03-3407-5247）か郵送で、早めの申込み/振込を。

記入日： 平成 年 月 日

ふりがな		性別	男・女	年齢
氏名		職業/法人名		
住所				
生年月日	大正/昭和（西暦）年 月 日			
Tel.(自宅/会社○印)		Fax		
Tel.(携帯)		e-mail		
入会申込（継続）者の会員資格： ① 個人会員 ② 家族/法人会員				
家族/法人会員資格申込者の+1名の氏名ほか登録欄				
ふりがな		性別	男・女	
氏名		職業/所属		
生年月日	大正/昭和（西暦）年 月 日			
貴方の振込金額確認欄				
「会員資格」を参考に、あなたの必要金額欄（下欄）に○印付記。		入会金		年会費
		初回時に必要		各年度毎に必要
個人会員	1名		6,000	5,000
家族・法人会員	2名まで		8,000	7,000

#### 貴方の払込金額（次の項目を確認しあなたの払込金額を記入・確認ください）

- (1) 入会金：¥ \_\_\_\_\_（初回入会時のみ）
- (2) 年会費：¥ \_\_\_\_\_（会員資格により金額が違います。要確認）
- (3) ご寄付；美産会の組織運営力・企画力・社会活動力など、当会の能力一層強化・充実のため募金活動を続けます。今期は、昨年導入の寄付金額による賛助会員・特別賛助会員資格の設定を中止し、皆さんの善意と任意にお任せするご寄付をお願いすることに致しました。ご無理のない金額を下欄に記載いただき、年会費等と併せて振

り込みをお願いできれば大変幸いです。 \* ￥ \_\_\_\_\_

- \* 上記金額欄に記入した方々：謝意を表すために寄付者名を公表することへの「了承」  
「匿名希望」につき、○印付記でお答えください。 ①「了承」 ②「匿名希望」

**貴方の振込総額 = 上記(1)+(2)+(3)； ￥ \_\_\_\_\_**

事務局より入会（継続）承認連絡を確認後、下記口座にお振込下さい（振込料自己負担）。

【 みずほ銀行 青山支店 普通預金 #2341030 パブリックアート研究

所 】

## 第5年度（平成19年4月～20年3月） 地域美産研究・探訪会

### 年間開催催事表（予定）

平成19年（2007年）7月1日現在

平成19年（2007年）				
月	日	曜日	内容	企画者（敬称略）
5	26	土	「江戸下谷の石仏と富士塚」探訪会	外山晴彦
6	23	土	「横浜三溪園」探訪会	藤島俊会
8	25 <sup>^</sup> 27	土 <sup>~</sup> 月	「富山美産」研究・探訪会	長谷川総一郎
9	20	木	「心の美産Ⅲ研究会」	杉村 荘吉
10	13	土	さいたま美産Ⅴ」探訪会	伊豆井秀一
11	17	土	「水都大阪の魅力と大阪城+熊野街道」会	橋本 完
平成20年（2008年）				
1	19	土	仮称「最新医療施設とアートの今」研究会	桑野隆司
3	吉日	未定	年度末報告会と感謝・交歓パーティ	世話人会+会員
			* 他に海外ゲストを迎え1~2催事の予定	

\* ご注意：上記企画は、都合により期日と内容が変わる場合があります。